

## 1月9日 教師力アップセミナー（有田和正先生） アンケート集計

よかった（53）

まあまあよかった（33）

あまり良くなかった（0）

良くなかった（1）

「まあまあよかった」と「あまり良くなかった」の間に（1）

### 【セミナーの感想】

#### よかった

- ・ 子どもたちに、「日本ってすごいな」と思わせることが大切であるということが印象に残りました。
- ・ 今まで個々の話はある程度知っていたのですが、それがきちんと年代を追って一直線につながったような気がしました。いつもながら、有田先生の目のつけどころのすばらしさ、学習の深め方など、学ぶことばかりです。教材研究をしっかりとやりたいと思います。
- ・ ユーモアたっぷりで聞きやすかったです。「考える力」をつける授業を目指していきたいと、改めて思いました。
- ・ 好奇心がすばらしい授業をつくるという、有田先生の実践の源を聞くことができ、大変勉強になりました。
- ・ 低学年の担任が長く、社会の授業をやったことがほとんどありません。生活科も楽しいのですが、有田先生の講座を聞く度に、社会をやりたい気もちが大きくなっていきます。来年度は、講座で学んだことが生かせるといいなと思っています。
- ・ 改めて教材研究の大切さ、楽しく授業をすることの大切さを実感しました。
- ・ 模擬授業を通しながら、楽しく授業研究のポイントを学ぶことができました。今回初めての参加でしたが、また次回も受けたいと思います。
- ・ 先生の様々な知識がたくさん聞けて、とても刺激になりました。
- ・ 実際に先生の授業を拝見できてよかったです。丁寧な口調、わかりやすいお話、ユーモア、今まで知らなかった知識など、実際に拝見できてよかったです。
- ・ 有田先生のお話を初めて聞きましたが、ストーリー性があり、とてもわかりやすかったです。有田先生の教育に対する情熱が、すばらしいと思いました。パワーをいただきました。明日から3学期、頑張りたいと思います。
- ・ 子どもから命を守る、奇跡を生む教育を実践していきたいと思いました。
- ・ 教材研究をこうやっていけばよいということが分かりました。私自身も、教材研究をしいかりやっていきたいと、改めて思いました。
- ・ 社会に興味がわくセミナーでした。
- ・ かちかちの頭に清々しい風が吹いたような気がします。
- ・ 有田先生から、教材への向き合い方を教えていただきました。どの教材に対しても、同じように深く核心に迫っていけば、子どもにも伝わるのだらうと思います。明日からチャレンジ、頑張ります。

- ・ 「教育は奇跡を起こす。奇跡を起こすのは教育以外にはない。」という有田先生の言葉が心に響いた。「とにかくすぐ逃げる 自分の命は自分で守る ハザードマップを信用するな」この3点については、避難訓練などの機会を通じて、しっかり子どもに伝えていきたい。
- ・ 先生の心地よい流れるお話に、すっかり聞き入ってしまいました。防災教育という今の最先課題と、地元に着した「もずく」のお話、とても興味深かったです。自分の納得のいくまで教材剣をする。突き詰めていくという姿勢を追いかけたいと思います。
- ・ 「教育は奇跡を起こす」という言葉が印象に残りました。教材研究の本当のやり方を教えられました。専門ではない社会科を教えることに不安もありましたが、自分自身ももっともっと勉強していきたいと思いました。
- ・ 内容も満足でしたが、何よりも有田先生の先生としての在り方を感じることができて有意義でした。「教育は奇跡を起こす」という言葉に、とても励まされたいし、勇気づけられました。
- ・ 「教育は奇跡を起こす」という言葉に、教職のやりがい、希望をもつことができました。
- ・ 今でも日々教材研究をされている姿に、感心致しました。独特の有田節でお話もおもしろく、とても勉強になりました。片田先生のお話は聞きました。有田先生の言われるとおりですね。「教育は奇跡を起こす」
- ・ 有田先生の授業の姿勢の中に、子どもたちの自尊心を高める要素が非常に多いところが感銘を受けました。また来年もお話をお聞きしたいです。お体はくれぐれもお大事にしてください。
- ・ 有田先生のお話を聞き、自分の知らないところをしろうという楽しさを多く漢字、それを子どもたちにも味わわせたいと強く感じました。
- ・ 社会科の授業者は、「知識の探求者」でありたいと思いました。私自身がたくさんを知ることが、楽しい授業につながり、子どもたちの「愛国心」にもつながることを知りました。
- ・ 有田先生の話術をぬすもうと思ひ、聞いていました。「さすが！」という感じでした。子どもに面白い話ができる教師が少なくなっているかもしれません。話を聞かされる教師になりたいです。
- ・ 教師自身が知的好奇心をもち、自分で調べていくことが大切だと思いました。私も気になったことを調べて、教材開発・ネタづくりをしていきたいです。有田先生の話し方、表情、視線、立つ位置、間の取り方など、すべてが私の勉強になりました。
- ・ 普段なにげなく関わっているところから、おどろくような深い情報があることを知り、探求する中に宝の話がうもれていると知りました。
- ・ おいくつになられても、勘当されていること、ユーモアを忘れない姿勢を学ばせていただきました。
- ・ 日本海海戦のT字型戦術の件は、研究者によって説が違うそうです。
- ・ 教科書にのっていない部分まで調べつくす有田先生の取材力に感動しました。
- ・ 「日本って実はこんなにすごいんだよ」「これまでの日本人はこんな風に国をつくってきたんだよ」ということを伝えられる教師になりたいです。
- ・ 気になったことをすぐに調べる、詳しい人に聞いてみることをしてみたいです。
- ・ 有田先生に知識欲に驚かされました。年1回の先生にお話を楽しみにしています。
- ・ 防災教育の在り方を学ぶことができました。子どもの心に防災の意識をしっかりとうえつけるために、印象に残る話をしながら指導していきたいと思いました。

## まあまあよかった

- ・ 有田先生の常に「学び続ける姿勢」を目の当たりにして、改めて自分も学び続けねばと思いました。
- ・ これまでとは、ちょっと雰囲気の違いがありました。「追究の鬼」の姿はしっかり伝わってきました。
- ・ 暗記するのではなく、「なぜ」「どうして」という部分を追求していくことで、自然と覚えていくと感じました。
- ・ 想像力・創造力が教育には大切だということを学びました。思考・判断・表現力をつける社会科授業とは、教師自身が探求心をもっていないといけないのだなと思いました。
- ・ 現地に出向いて学び続ける先生だと言うことが、お話から分かりました。防災教育について、改めて考えさせられました。社会科の教材研究のおもしろさが伝わってきました。
- ・ どういうところに「はてな？」をもつべきか、その視点の持ち方を学んだ。
- ・ 実践的な授業の話も聞きたくなりました。
- ・ 雑学を織り交ぜて、授業に生かすことが大切だと感じました。
- ・ 小道具がいくつかあり、大変ひきつけられました。その分、多くの時間教材研究をされていることが感じられ、その姿勢を見習わなければならないと思います。その姿勢が伝わると生徒も興味を示すと思うので、頑張ります。
- ・ 広く具体的な視点から、様々な角度から教育を見ることの大切さを知ることができました。そして、知識を詰め込むのではなく、実践させる、訓練させることが一番大切だということを強く思いました。
- ・ 初めの歴史についてよく分かりませんでした。分からない人に合わせて丁寧に話をさせていただき、楽しく理解できました。興味・関心をひけるような教材研究をしていきたいと思います。
- ・ 思考を育てるよりも、追究の楽しさ、面白さを強く感じました。
- ・ 日本の防災教育のスタートが、元寇や白村江の戦い後の防塁に設定して、授業を展開するという新しい切り口で面白かったです。また、想定外が想定できるように「そうぞう力」が必要であることも印象に残りました。
- ・ 探求することの大切さが分かりました。自分の分からないことを自分で学んでいくことで、楽しい授業づくりができることが分かりました。
- ・ 聴衆に興味をもたせるようにおもしろく話し、最後には一番言いたいことに落とす。理想的な話し方で、将来的にはこのような話し方、授業展開をしたいと思う。
- ・ ゆっくり話される深い話に感銘を受けました。
- ・ 有田節を聞いたのでよかった。高齢でいらっしゃるので、有田先生の若いころのDVDを見て解説していただくなどの時間をいれてはどうかと思った。
- ・ 「自然災害が多いから、立ち直るのが早い」という言葉。ますます日本が好きになりました。

## 「まあまあよかった」と「あまり良くなかった」の間に

- ・ 元寇のことがものすごくよく分かった。テーマにそった話が聞きたかった。

## 良くなかった

- ・ 今日のタイトルにあっていなかった。

## 【このセミナーで話を聞いてみたい講師】

- ・杉淵鉄良 3
- ・金大竜（大阪） 2
- ・堀田龍也（玉川大） 2
- ・正木孝昌（算数）
- ・堀川真理（新潟）
- ・堀裕嗣（北海道）
- ・安井俊夫（社会）
- ・福山憲市（山口県）
- ・深澤久
- ・鈴木健二
- ・鹿島和夫
- ・家長知史
- ・下山真二
- ・諸富祥彦
- ・大前暁政
- ・世界で一番受けたい道德の授業の人
- ・地元から活躍したスポーツ選手（イチロー，高橋尚子）